

# 暮らしのかわらばん

## 一期一会

3月17日より23日までが  
(3月20日春分の日が中日)  
お彼岸です！

- お彼岸のいわれ
- お葬儀の豆知識

3月17日～3月31日は  
全品20%引謝恩セール実施！

平成24年 No.3  
お彼岸のいわれ号

国産仏壇と会津漆器の仏壇店

築山 佛心堂

☎0745-23-8911  
高田川築山信号北角・駐車スペース有

朝には紅顔ありて夕には白骨となれる身なり (蓮如上人)  
《お彼岸のいわれ！》

### 【暑さ寒さも彼岸まで】

といわれるように季節の代名詞のようになっていますが、彼岸会は「到彼岸」の意味とされています。

仏教では西方十万億土に浄土があると教えています。現在私達が住んでいます迷妄の世界、すなわち苦しみ悩みの世界は「此岸しがん」であって、仏菩薩の悟りの世界であり光り輝く理想郷「彼岸」に渡ることを目的とするのが「彼岸会」の意味なのです。

しかし簡単に此岸から彼岸には行けません。光り輝く理想郷に行くためには六つの行が必要とされています。

- ①布施 財を施すこと。  
(法布) 真理を教えること。  
(無畏怖) 恐怖を取りのぞき安心を与えること。
- ②持戒 戒律やきまりを守り節度ある生き方をすること。
- ③忍辱 苦しさに耐えること。
- ④精進 常に仏道を修めるための精進努力をする。
- ⑤禅定 心を常に平静に保つこと。
- ⑥智慧 真理を見抜く力を付け仏道に目覚めること。

以上の行が六波羅蜜といい、彼岸会は悟りの世界に一步踏み出すための法会なのです。春分・秋分に行なわれるこの「会」は、仏教行事として広く知られる以前は、農耕民族である日本に自然発生的に根付いた文化とも考えられます。

近畿地方には「日の伴」とか「日迎え日送り」を行事とする地域文化が残っています。  
「日の伴・日迎え日送り」とは朝日の出る東の方向にある神社や仏閣にお参りし、日中は南の方向にある神社・仏閣にお参りし五穀豊穡を祈念し、節目とし先祖の霊をお祀するという原始的な太陽崇拝が基調となつていと言われているとされていますし、彼岸会と「太陽と農作」は一体となっている事が考えられます。

お彼岸の頃には太陽が真西に沈み、沈む方向に向かいお念仏すれば浄土に往生できるとされています。しかし仏教誕生の地であるインドや中国には「彼岸会」という行事は無いと聞いていますのでこの行事は我が国独自の文化であり仏教行事かも知れません。聖徳太子が企画構成したという説もあります。先にのべました「六波羅蜜」の行は、日々の生活に迫られている私達にはできませんが、お彼岸の前にはお仏壇をお掃除し、仏花を飾り彼岸の間はご先祖様や故人の好物・だんご・おはぎ等を毎日お供えしましょう。またお寺参りやお墓参りをしてお掃除し、亡き人を偲び自分の今ある事に感謝し、家族の平和をお願いする事を習わしとしています。

春・秋の中日を挟んだ前後三日間を設け、集中的に実行に導こうとするのが「彼岸」のいわれです。

### ●【お弔問・会葬(葬儀)の焼香作法豆知識】

皆様は通夜・葬儀に参列される機会が多い事でしょう。しかし焼香作法は？ 参考にして下さい。

宗派 本尊 お唱え 宗祖 焼香回数

|      |       |          |               |                       |
|------|-------|----------|---------------|-----------------------|
| 天台宗  | 阿弥陀如来 | 南無阿弥陀仏   | 伝教大師最澄        | 普通は1回丁寧の場合は3回         |
| 真言宗  | 大日如来  | 南無大師遍照金剛 | 弘法大師空海        | 仏法僧に供養・身口意に精進3回       |
| 浄土宗  | 阿弥陀如来 | 南無阿弥陀仏   | 円光大師法然        | 1・2・3回でも可             |
| 浄土真宗 | 阿弥陀如来 | 南無阿弥陀仏   | 見真大師親鸞        | 西は香を戴かず1回 東は戴かず2回     |
| 曹洞宗  | 釈迦如来  | 南無釈迦牟尼仏  | 永徳大師道元・常寂大師雪山 | 最初香を軽く戴き1回、次は戴かず1回の2回 |
| 臨済宗  | 釈迦如来  | 南無釈迦牟尼仏  | 千光国師栄西        | 香を戴かず1回でも3回でも可        |
| 日蓮宗  | 大曼陀羅  | 南無妙法蓮華經  | 日蓮大上人         | 香を軽く戴き1回又は3回          |

\*ご寺院様・地域・式次第により回数の違いがありますので、開式前の説明をお聞き下さい！

☎佛心堂のブログ配信 中二番電話・パソコンからは《築山佛心堂》で、お楽しみ下さい！